

2025 年 8 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ディーエムエス
代表者名 代表取締役社長 山本 克彦
(東証スタンダード市場・コード 9 7 8 2)
問合せ先
役職・氏名 取締役 執行役員 管理本部長 森 健
電話 0 3 - 3 2 9 3 - 2 9 6 1

物流業界の DX に貢献！
無線接続方式の XR グラスを用いたピッキング補助ツールを
業界で初開発し、作業効率の 11%向上を実現
～「国際物流総合展 2025」に出展～



株式会社ディーエムエス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 克彦、東証スタンダード市場：証券コード 9782、以下 DMS）と、株式会社 NTT QONOO（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸山 誠治、以下 コノキュー）は、無線接続方式の XR グラス（※1）を活用した物流倉庫における「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」を開発し、ピッキング作業の効率向上をめざすための実証実験（以下 本実証）を行い、熟練度の低い作業員の作業効率（秒/アイテム）を約 11%向上（※2）可能であることを示しました。

これは、物流業界において無線接続方式の XR グラスを用いた事例として、業界初（※3）の取り組みとなります。

今後は、ツールの機能追加および向上などにより、更なる作業効率の向上を目指すことで、熟練度の低い作業員でも、熟練者と同程度の効率で作業可能となるような補助ツールを実現します。

本実証実験において開発した「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」は、2025 年 9 月 10 日（水）～9 月 12 日（金）に開催される「国際物流総合展 2025」にてご体験いただけます。

※1：グラス、スマホ間の接続を無線通信にて行える方式の XR グラス

※2：本実証実験においては、下記条件下におけるデータのみ集計

- ・熟練度の低い社員のみ対象
- ・単一物品のみ含まれるピッキングリストを対象
- ・ピッキングリストを 1 枚ずつ処理する作業に限定（複数枚のリストを同時作業しない）

※3：コノキュー調べ。無線接続方式の XR グラスに該当する商用品は現状 NTT コノキューデバイス製の「MiRZA」のみ（2025 年 8 月時点）



1. 背景

DMS は「デジタルとリアルを融合したコミュニケーションを創造し、顧客企業と生活者のよい関係づくりをトータルサポートする」というビジョンのもと、主力事業のダイレクトメールをはじめ、クライアント企業さまと生活者の間で、ダイレクトにレスポンス反応を確かめられるコミュニケーションを広く事業領域に取り込み、ロジスティクス、セールスプロモーション、イベントなど、多様なダイレクトマーケティングを事業領域として展開しています。

DMS の事業の柱の一つである物流事業において、2025 年問題^(※4)に起因する作業工程全体の効率化が急務であり、その中でも、庫内作業工程において最も時間のかかっているピッキング工程の効率化が強く求められています。

※4：日本における少子高齢化と人口減少によって引き起こされる一連の社会問題をさします。

2. 本実証の概要

今回は、DMS の運用する倉庫内にてピッキング作業を実施する作業員が「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」を利用することで、XR グラスを用いたピッキング作業効率の向上について検証しました。検証には、AR・MR に対応している無線接続方式の XR グラス「MiRZA」を用いました。

この XR グラス向けアプリケーションを構築したことで、作業時に直感的なナビゲーション情報を常に受け取りながら作業できるようになり、作業効率を向上できることを示しました。

▼本実証で用いた「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」のイメージ

本検証においては、ピッキング対象となる物品が保管されている棚までのナビゲーションと、棚前において対象物品が保管されている棚枠を明示することで作業を補助する仕組みの 2 つの機能を実装しました。

<対象物品が保管されている棚までの案内>



<棚前でのピッキング補助機能>



写真提供:ピクスタ

▼MiRZA (ミルザ) について

MiRZA は、株式会社 NTT コノキューデバイスが開発し、コノキューが販売する XR グラスです。着脱のしやすさ・疲れにくさを重視し、約 125g の軽量で透過なレンズを備えた一般的なメガネに近い形状を実現。MiRZA と無線接続したスマートフォンを用いてハンドジェスチャー等でコンテンツを操作いただけます。

MiRZA



* MiRZA は、株式会社 NTT コノキューデバイスの登録商標です。

<https://www.devices.nttqonoq.com/mirza/>

3. 各社の役割

▼DMS

実証フィールドの提供、庫内作業スタッフによる業務でのアプリケーション利用

▼コノキュー

企画検討・プロジェクト管理、「MiRZA」用「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」の開発、取得データの集計・分析

4. 「国際物流総合展 2025」 概要

【開催概要】

- ・ 名称：国際物流総合展 2025 第 4 回 INNOVATION EXPO
- ・ 日時：2025 年 9 月 10 日（水）～9 月 12 日（金）10:00～17:00
- ・ 会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場） 東 4-8 ホール
- ・ 公式サイト：<https://ie.logis-tech-tokyo.gr.jp/>
- ・ 参加方法：事前登録必須
<https://www.logistech-online.com/jp/registration.php>

【出展内容】

「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」を展示いたします。ご来場いただいた方には、XR グラスを装着した状態で行うピッキング作業を疑似体験いただけます。

5. 今後の展望

今後は本実証で用いた「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」の改善、さらに庫内作業におけるピッキング作業の前後工程にあたる、入庫・検品作業への利用領域拡大を通じて、庫内作業をトータルで効率化できるようなアプリケーションとして提供していくことで、XR 技術を活用した物流効率化の実現をめざすとともに、作業性のさらなる向上に貢献します。

6. 株式会社 NTT QONOQ 企業概要

社名	株式会社 NTT QONOQ(コノキュー)
本社所在地	東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー7 階
代表者	代表取締役社長：丸山 誠治
事業内容	メタバース事業、デジタルツイン事業、XR デバイス事業 等
URL	https://www.nttqonoq.com/

▼ 「ピッキング補助アプリケーション（仮称）」のサービスに関するお問い合わせ

株式会社ディーエムエス 営業本部 事業開発部 TEL：03-3293-2946

《本リリースに関するお問合せ先》

株式会社ディーエムエス 管理本部 総務部
TEL：03-3293-2961 MAIL：pr@dmsjp.co.jp
(担当：藤田)

以 上